

令和6年度「第3次青森県子ども・若者育成支援推進計画」関連事業一覧

【基本目標V】 子ども・若者の成長を支える担い手の養成

重点目標15 子ども・若者の成長を支える担い手を養成します

No.	R6部局名	R6課名	事業名	重点目標項目			重点事業	新規継続	R6予算額(千円)	令和5年度の取組状況	令和6年度の主な事業内容	令和6年度の取組状況	施策の方向性等
1	子ども家庭部	県民活躍推進課	青少年健全育成推進員の配置 【重点目標13に再掲】	13	15			継続	4,261	青少年健全育成推進員の資質向上に向け、県内6地区で研修会を開催した。	青少年健全育成推進員の資質向上に向け、県内6地区で研修会を開催する。	青少年健全育成推進員の資質向上に向け、県内6地区で研修会を開催した。	1①
2	教育庁	学校教育課	初任者研修・教職員研修関係経費等	15				継続	22,782	新任教員に対し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させるため、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な初任者研修を行うとともに、教員の指導力等のより一層の向上を図るため、総合学校教育センター等で教員の研修を行った。	新任教員に対し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させるため、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な初任者研修を行うとともに、教員の指導力等のより一層の向上を図るため、総合学校教育センター等で教員の研修を行った。	新任教員に対し、実践的指導力と使命感を養うとともに幅広い知見を得させるため、職務の遂行に必要な事項に関する実践的な初任者研修を行うとともに、教員の指導力等のより一層の向上を図るため、総合学校教育センター等で教員の研修を行った。	2②
3	教育庁	生涯学習課	あおもり家庭教育支援総合事業 【重点目標12に再掲】	12	15			継続	2,514	家庭教育支援に携わる人々が、予防的・早期対応型の家庭教育支援の体制構築の必要性、家庭教育の今日的な課題等について学習するセミナーを県内2地区で開催し、合計47名が参加した。 家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のつながりを深める研修会を開催し、27名が参加した。 家庭教育応援フェスタの参加により、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行い、73名が参加した。 青森県地域婦人団体連合会への委託により、祖父母を対象として、祖父母だからこぞできる孫との関わり方等を学ぶ研修会を県内2地区で実施し、合計119名が参加した。 青森県読書団体連絡協議会への委託により、親子ふれあい読書アドバイザーの養成とスキルアップを図る研修会を県内6地区で実施し、合計181名が受講した。そのうち、親子ふれあい読書アドバイザーを新たに12名登録した。	社会や家庭を取り巻く状況の変化に伴い、家庭教育が一層困難になっていることを踏まえ、全ての親が安心して家庭教育を行うために、引き続き、今日的課題に対応した家庭教育の取組を推進するための協議を行い、地域全体で家庭教育を支援していく機運を高めるとともに、親の育ちを応援する学びの機会の充実や支援のネットワークづくり等を行う。	家庭教育支援に関わる人々が一堂に会し、家庭教育の今日的な課題等について学習するとともに、家庭教育支援関係者等と市町村職員のつながりを深める研修会を県内2地区で開催し、59名が参加した。 家庭教育応援フォーラムの参加により、家庭教育についての理解と認識を深め、地域全体で家庭教育を支援する意義や必要性についての普及・啓発を行い、35名が参加した。 青森県地域婦人団体連合会への委託により、地域のこどもからシニアまでの多世代を対象として、地域の家庭支援の土台となる全世代の健康増進や交流・活性化を図る研修会を県内2地区で実施し、合計110名が参加した。 青森県読書団体連絡協議会への委託により、親子ふれあい読書アドバイザーの養成とスキルアップを図る研修会を県内6地区で実施し、合計181名が受講した。そのうち、親子ふれあい読書アドバイザーを新たに28名登録した。	1①
4	教育庁	生涯学習課(総合社会教育センター)	あおもり家庭教育力向上事業 【重点目標12に再掲】	12	15			継続	1,026	地域における家庭教育の支援体制を整備するため、中南・下北地区において、子育てを応援するあおもり家庭教育アドバイザーを養成することとし、各地区で6回ずつの講義・演習を行うとともに、登録されているあおもり家庭教育アドバイザーの資質向上を図るためのスキルアップ講座を開催した。 また、あおもり家庭教育アドバイザーを「あおもり親楽プログラム」を使う研修会に派遣し、支援体制の強化を図った。	地域における家庭教育の支援体制を整備するため、中南・下北地区において、子育てを応援するあおもり家庭教育アドバイザーを養成することとし、年間各地区6回の講義・演習を行うとともに、登録されているあおもり家庭教育アドバイザーの資質向上を図るためのスキルアップ講座を開催する。 また、あおもり家庭教育アドバイザーを「あおもり親楽プログラム」を使う研修会に派遣し、支援体制の強化を図る。	あおもり家庭教育アドバイザー養成講座を中南・下北地区において開催し、子育てを応援する人材を新たに15名登録した。 また、あおもり家庭教育アドバイザーの資質向上を図るため、スキルアップ講座を開催し24名が受講した。 あおもり家庭教育アドバイザーを「あおもり親楽プログラム」を活用する研修会等に16回、のべ34名を派遣した。	1①、2①